



ロボットアーム / ロボットハンド

産業用途だけでなく、研究開発や教育分野での活用を想定した海外製のロボットアーム・ロボットハンドのご紹介です



uArm Swift

UFactory

【製品特徴】

- Arduinoベースの4自由度 卓上ロボットアーム
- メーカー向け、STEAM教育向け
- ビジュアルプログラミングツールBlockly対応
- 通常版は5mm、Pro版は0.2mmの再現性



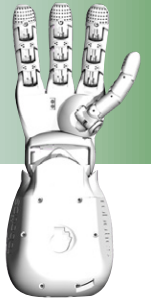
取替可能なエンドエフェクタ レーザー刻印 (Pro版機能) 3Dプリント (Pro版機能)

RH7D Dexterous Hand

Seed Robotics Ltd

【製品特徴】

- 高度で複雑な操作が可能な16自由度 ロボットハンド
- 7つのアクチュエータにより人の手に近い動作が可能
- 4本指、こどもの手サイズ



※RHシリーズは自由度やアクチュエータ数により動作精度が異なる様々なモデルがあります



人の様々な動作を想定し開発 マニピュレーター型 高性能ロボットハンド型

この他にもこんな製品が人気です ▶▶

こちらでご紹介した製品は取扱製品の一部です。この他にもご希望のロボットアーム・ロボットハンドがございましたらお気軽にお問い合わせください。



Dobot Magician

Shenzhen Yuejiang Technology Co. Ltd

4軸制御のデスクトップ
ロボットアーム



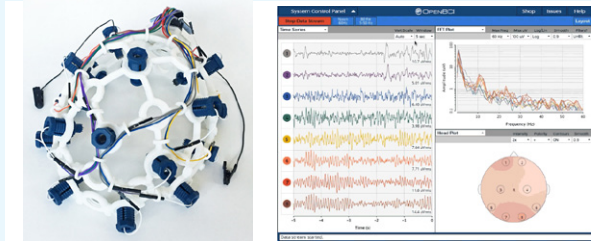
Brunel Hand

Open Bionics

9自由度の多関節
ロボットハンド

UNIPOS 今月のユニポスおすすめ商品

Ultracortex Mark IV



8ch/16chの脳波取得ヘッドセットおよび対応ボード

3Dプリンタで出力が可能な、脳波取得のためのヘッドセット。8チャンネルもしくは16チャンネルまでのデータを記録可能です。最新Ver.であるMark IVでは、国際10-20法に基づいた35箇所Node Location対応となりました。脳波データ可視化ソフトウェアとして「OpenBCI GUI」を無償でご利用いただけます。

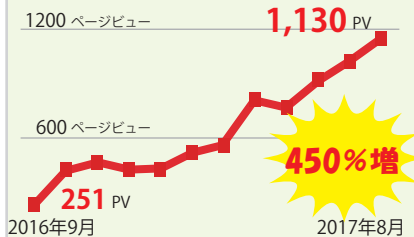
Ultracortex Mark IVでのデータ取得に必要な、各チャンネル数に対応したOpenBCI Boardも併せてお求めいただけます。



テガラのDeepLearning用 WS ワークステーション おかげさまで大人気です!

DeepLearningとは?

機械学習の手法の一つ。膨大なデータの特徴をシステム自身が分析し学習していくことで、画像認識や音声認識など、機械による高度な判断が可能となる技術です。



左図はテガラのWEBサイト「研究PCおてがら屋」における、DeepLearning関連のWEBページへのページビュー数の推移です。特に今年の4月以降、たくさんのページ閲覧、およびDeepLearning用マシンのお問い合わせを頂いています。

テガラのDeepLearning用ワークステーションは、お客様のご用途やご予算に合わせ、強力な計算能力を持つGPUの搭載や、ご希望のツールやフレームワークをインストールするなど、オーダーメイドならではの最適な構成をご提案できることが特長です。

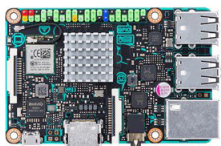
WEBサイトでは様々な仕様および価格の例をご紹介します ▶▶ [研究PCおてがら屋](#)

ピックアップ 新着情報

ユニポス

ASUS製 クアッドコアCPU搭載 小型SBC「Tinker Board」を追加しました

2017.9.5 新着情報追加



tinkerboard

Tinker Board は、クアッドコアARMベースのRockchip RK3288プロセッサを搭載した高性能の小型シングルボードコンピュータです。GPUとしてARMベースのMali-T764を搭載しており、強力なGPUパフォーマンスにより、高品質のメディア再生、コンピュータビジョン、ジェスチャー認識など様々な用途に使用することができます。また40ピンGPIOインターフェースにより様々なセンサやスイッチなどを入力インターフェースとして接続可能です。

